

第四学年〇組 社会科学習指導案

指導者 中尾 寛

単元 ごみのしよ理と活用

指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに、人々の願い、地域と他地域の関係、人々の協力に着目して、仕事に見られる工夫や相互の関連、働きを考えることができるようになってきている。そこで、事業に関わる仕事の仕組みや事業の協力に着目して、人々の生活環境を支える事業が人々に果たす役割を考えることができるようになるこの期に本単元を取り上げる。そして、人々の生活環境を支える事業の役割について説明したり、自分ができるところを考え選択・判断したりできるようにする。このことは社会的事象の意味を多角的に考える子供を育てる上からも意義深い。
- 本単元に関しては、第3学年で生産、販売の仕事で生活との関わりを、安全を守る仕事で関係機関の協力を学習してきている。本単元では、これらの上に立って、ごみを処理する事業の衛生的な処理や資源の有効活用の推進、生活環境の維持と向上への役割を理解できるようにする。このことは、第5学年の国土の自然環境と国民生活に国が果たす役割を理解する学習へと発展していく。
- 本単元の指導にあたっては、廃棄物を処理する事業、再利用の取り組みが久留米市の人々が清潔で住みやすい環境の維持と向上の役割を担っていることを捉えることができるようにする。特に本時指導にあたっては、まず、導入段階では、収集する作業を予想し、早く確実にごみを収集することへのめあてをもつことができるようにする。次に、展開段階では、複数のごみを収集する様子や工夫の資料から分かった事実と市民の協力に関する資料を関連付けて話し合うことを通して、清潔な町づくりのためには、ごみを収集する事業だけでなく、市民の協力が必要であることを捉えることができるようにする。最後に、終末段階では、ごみを収集する仕組みと市民の関わりから、ごみの出し方やきまりを守る態度についてこれまでとこれからの関わり方を考えることができるようにする。

目標

- (1) ごみを処理する事業や取り組みは、地域の人々の清潔で住みやすい生活環境の維持と向上の役割を担っていることを捉えることやそれらの事業や取り組みに関する内容を資料を基に調査し、まとめることができるようにする。
- (2) ごみを処理、再利用をする関係機関の事業の内容と人々の生活への影響を関係図で表現し、それぞれの事業の内容を関連付けることでその役割を考え、学んだことを生かして自分にできることを選択・判断できるようにする。
- (3) ごみを処理、再利用する事業や取り組みについて関心を持ち、意欲的に関係機関の事業や取り組みの内容を調べ、それらの生活環境への役割について考え、家庭や地域の生活環境の維持と向上を考えていく自覚や態度を育てる。

計画（10時間）





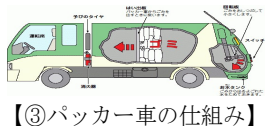

- 1 家庭でのごみの出し方と量、久留米市のごみの量を調べ、解決するめあてをもたせる。—————2
- 2 ごみの処理、再利用の事業やそれらの事業に携わる人々の仕事について調べ、ごみを処理する事業が地域の生活環境に果たす役割を明らかにさせる。—————6
 - (1) ごみを収集する工夫について -----①本時 (2) クリーンセンターの仕組みについて-----①
 - (3) 久留米市の取り組みについて -----① (4) ごみの減量や再利用について-----①
 - (5) 生活環境の維持と向上の取り組みについて--②
- 3 最終処分場の問題について調べ、問題を解決するために自分ができるところについて意見をもたせる。———2

本時 令和2年5月〇日（〇曜日） 2校時 4年〇組教室において

- 主眼 1 ごみを収集する高田さんは、久留米市民のごみの出し方の協力のもと早くごみを集める方法や確実にごみを集める方法を工夫することで、久留米市の清潔な環境の維持をしていることを捉えることができるようにする。
- 2 ごみ集積所やごみの出し方の様子の資料を基に時間の経過や働く人の工夫に着目し、収集の事実同士を関連付ける活動を通して、ごみの収集の仕組みやその事業が果たす働きについて話し合うことができるようにする。

準備 流れ図、作業中や経路、パッカー車の資料

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
導入	<p>1 ごみを収集する様子について調べ、ごみをどのように収集しているかを捉えるためについて話し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【西町の集積所の資料】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【集積所の様子の資料】</p> </div> </div>	<p>○ごみをどのように収集しているかを追究するためあてをもたせるために、西町の集積所の数を表した地図やごみ集積所の様子の資料を提示する。</p>
展開	<p>夕方にはごみはなくなっている。すぐに集める工夫は、</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>どうして、早く確実にごみを集めることができるのだろう。</p> </div> <p>2 複数のごみを収集する様子がわかる資料を調べ、ごみを早く確実に収集できる仕組みについて理解する。</p> <p>(1) ごみを収集する様子がわかる資料を調べ、早く確実に集めている仕組みについて捉える。</p>	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【①収集の様子】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【②収集ルート】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【③パッカー車の仕組み】</p> </div> </div>	<p>○ごみを収集する仕組みについて捉えさせるために、資料からわかった事実「早く」「確実に」の観点から関連付けて話し合う場を設定する。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>二人作業で短時間で行っている。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>収集ルートで、確実にごみをとる。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>大量のごみを集められるように、ごみをつぶしている。</p> </div> </div>	
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>大量のごみを、ルートを決めたり、機械でたくさん集めたりすることで、早く確実に集めることができている。</p> </div>	
	<p>(2) 久留米市のごみの出し方の資料を調べ、収集する人たちと市民の関わりについて捉える。</p>	<p>○清潔な環境の維持のために市民の協力が必要なことを捉えさせるために、時間外に出されたごみの資料を提示する。</p>
	<div style="display: flex;"> <div style="text-align: center;">  <p>【時間外に出されたごみ】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・早く確実に集めることができなくなる。 ・住んでいる人たちが協力することで、早く集めることができる。 </div> </div>	
終末	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>早く確実にごみを集めるための仕組みがあり、その働きで久留米市のきれいな環境を保つことができている。そこには、地域の人々の協力が必要である。</p> </div> <p>3 本時学習を振り返り、ごみを収集する仕組みと市民の協力の関わりから自分の関わりについて考える。</p>	<p>○普段の自分のごみの出し方について考えさせるために、これからの自分の関わりについて考える場を設定する。</p>
	<div style="display: flex;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>ごみを収集する仕組みと市民の関わりをつながりから、家庭でのごみの出し方や自分が行っていることについて考える。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・何気なく出していたごみだけど、自分たちも協力する必要がある。 ・きまりについて考えよう。 </div> </div>	

本単元の構成

配時	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
90	<p>1 家庭でのごみの出し方と量、久留米市のごみの量を調べ、ごみがどのように処理されているかを追究・解決するめあてについて話し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>家庭でのごみの出し方と量</p> <p>袋づめ 1週間で1袋</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>久留米市のごみの量</p> <p>平成30年 101,939トン</p> </div> </div> <p>大量で多くの種類のごみが出ているのに、ごみであふれていないのはなぜだろう。</p> <p>大量のごみを、どこで、どのように始末しているのだろう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 収集の仕方 処理の仕方 きまり 再利用 協力 </div>	<p>○ごみを処理する事業や取り組みについて計画、連携、接続可能、協力の視点から追究する問いをもたせるために、各家庭でのごみの量（何袋）と久留米市のごみの量の資料を提示して比較する。</p>
45 本時	<p>2 ごみの処理、再利用の事業やそれらの事業に携わる人々の仕事について調べ、ごみを処理する事業が地域の生活環境に果たす役割を明らかにする。</p> <p>○学校のごみ集積所での収集の様子を調べ、ごみの収集の仕方や出し方のきまりについて話し合う。</p> <p>どうして、早く確実にごみを集めることができるのだろう。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">   <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・11時に取りにきている。 ・わずかな時間で集めている。 </div> </div> <p>市民の協力が必要。どうして。</p> <p>ごみを集めるための仕組みと働きで久留米市のきれいな環境を保つことができている。そこには、地域の人々の協力が必要である。</p>	<p>○ごみを収集している人は、きれいな町を維持していることを捉えさせるために、ごみを収集している映像資料、収集場所と収集時間の資料を提示したりする。</p>
45	<p>○宮の陣クリーンセンターでのごみの処理の仕方を調べ、ごみを処理する時の工夫について話し合う。</p> <p>クリーンセンターは、どのようにごみをしょ理しているのだろう</p> <div style="display: flex; align-items: center;">    <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの車が止められる。 ・大きなクレーンをつかう。 </div> </div> <p>どうしてこのような仕組みでごみを処理しているのだろう。</p> <p>クリーンセンターでは、大量のごみを安全にたくさんしょ理したり、環境を考えたしょ理をしたりしている。</p>	<p>○宮の陣クリーンセンターでは大量に処理する仕組みや環境に配慮した仕組みがあることを捉えさせるために、処理の流れの資料を提示したり、ごみを破碎、けむりを出している資料を焦点化して提示したりする。</p>
45	<p>○久留米市の環境部からのお知らせを調べ、ごみを出す時のきまりについて話し合う。</p> <p>久留米市のごみの出し方には、どのようなきまりがあるのだろう</p> <div style="display: flex; align-items: center;">   <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・指定ごみ袋がある。 ・ごみを集める日に違いがある。 </div> </div> <p>どうして、きまりを細かく決めているのだろう。</p> <p>久留米市のごみの出し方は、町をきれいにたもつこととごみを少なくすることを考えてきまりがつくられている。</p>	<p>○きまりがあることで久留米市の衛生的な環境が保たれていることを捉えさせるために、ごみの出し方や複数の収集日に関する資料を提示したり、きまりの多さに焦点化した発問をしたりする。</p>

45 ○ごみを減らす取り組みや再利用する取り組みについて調べ、それらの取り組みの意味について話し合う。

中山さんは、どのようなごみをへらす取り組みをしているのだろう



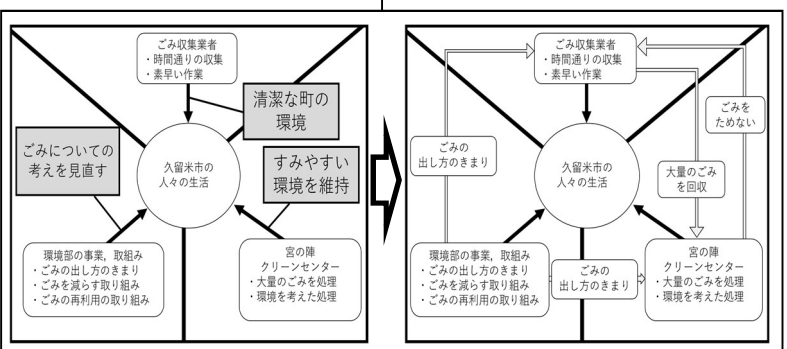
- ・ごみ袋を有料にしている。
- ・お知らせをしている。
- ・イベントをしている。

なぜ、たくさん取り組みをしているのだろう。

中山さんは、ごみを少しでもへらす取り組みをたくさん行い、すみよい町にするための地域の人々の意識を高めている。

90 ○これまでに調べたことを図にまとめ、ごみを処理したり、再利用したりする事業や取組みは地域の生活環境の維持と向上の役割を担っていることを明らかにする。

ごみをしょ理、再利用する仕事や取組みは、久留米市の人々の生活にどのようなえいきょうを与えているのだろう。



- ・環境部がきまりを出すことで、ごみを集めやすくなる。
- ・収集業者がすばやく集めることで、大量にごみを燃やすことができる。

ごみをしょ理、再利用する仕事や取組みは、久留米市の人々のすみやすい生活環境を保ったり、さらによい環境にしたりするためにそれぞれの役割をもっている。

90 3 不燃物や燃やした後に残る灰を埋め立てることやその埋立地の問題について調べ、問題を解決するために自分ができることについて話し合う。

ごみに関する問題について、自分ができることを話し合おう。

きまり 家庭でのごみを 減らすきまり	協力 久留米市の 活動を PR	計画 学校でのごみ減量 の呼びかけ
--------------------------	-----------------------	-------------------------

一人一人の心がけや努力で、大量でたくさんの種類があるごみをへらしたり、再利用したりすることができ、久留米市をもっとすみやすい環境にすることができる。

○久留米市が地域の人々の衛生的な環境を維持する意識をもたせていることを捉えさせるために、久留米市が関わっているごみ減量の対策や取り組みに関する資料を提示する。

○ごみの処理と再利用の事業、取り組みが久留米市の人々の生活環境の維持と向上の役割を担っていることを捉えさせるために、それぞれの取り組みをYチャートにまとめる場とそれらの必要性を話し合う場を設定する。

○きまり、協力、計画の視点から生活環境の維持と向上のために自分ができることを目的としてもたせるために、最終処分場の埋め立て量の資料を提示する。